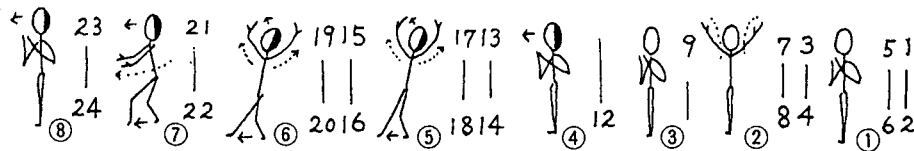


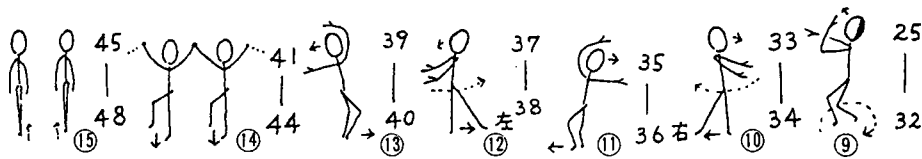
# 朝霞音頭

振付  
埼玉県民謡レクリエーション連盟  
研究部長 大室 悍

- ◆隊形 円心に向き、円陣を作ってならぶ。
- ◆前奏 八呼間を、そのま、聞いて待つ。
- ◆踊り方 (一回のおどり、四八呼間をくりかえす)



- 体前で拍手一回。(図①)
- つづいて、両手掌を向きあわせて、左右斜上方にひらく。(図②)
- ①②を、もう一度くりかえす。
- 体前で「チョチョン」と、拍手。(図③)
- つづいて、右向き(反時計方向)になりながら、「チョン」と拍手。(図④)
- 右足を前に出し、両手前下方から体側をとり、前上方にあけかざす。(上体は、や、円心向きになる)(図⑤)
- 左足を前に出し、⑤の動作を円外側に行く。(図⑥)
- つづいて、⑤⑥を、もう一度行う。
- 右足を前にふみ出し、腰を落とし、両手左右からおろし、掌を上にして、前方にさし出す。(図⑦)
- つづいて、後の左足を右足に引きそろえ、体前で「チョン」と、拍手。(図⑧)



- 右手を前に伏せのばし、左手さしかぎして右足前進。さらに、手をかえて左足前進。以上を、もう一度くりかえし、四歩で右にまわり、円心向きとなる。(図⑨)
- 右足を右にふみ開き、両手は左下方から右上方にまわし(図⑩)
- 左足を右足の前に入れこんで、右手頭上にあけかざし、左手はあけて、左方にのばす。(図⑪)
- ⑩の反対動作。(図⑫)
- ⑪の反対動作。(図⑬)
- 全員が連手し、右足から三歩円心に進み、四歩目の左足は、まげて前あげる。(連手は、下から段々に前上にあげる)(図⑭)
- 連手を段々におろしながら、あがっている左足から三歩後退し、四歩目の右足を左足にそろえて、一束立ちになり、連手を解く。(図⑮)
- 以上を、①からくりかえしておどる。